

「21世紀COEプログラム」(平成16年度採択)進捗状況報告書(中間評価用)

機 関 名	機関番号	拠点番号
1. 申請分野	K<革新的な学術分野>	
2. 拠点のプログラム名称 (英訳名)	※副題を添えている場合は、記入して下さい(和文のみ)	
研究分野及びキーワード	<研究分野:)<)<)<)<	
3. 専攻等名		
4. 事業推進担当者	(拠点リーダー)	計 名
5. 拠点形成の目的等		
① [学問分野]		

② [目的]		

③ [計画:革新的な学術分野としての当初目的に対する進捗状況等]		

④ [特色]		

⑤ [重要性・発展性]		

⑥ [終了後の成果]		

⑦ [学術的・社会的意義など]		

6. 平成17年度までの研究拠点形成進捗状況

①運営状況

- ・革新的な学術分野の開拓を目指す拠点形成の当初目的に沿って計画は着実に進展しているか
 - ・研究活動において、新たな学術的知見の創出や特筆すべきことがあったか
 - ・博士課程等若手研究者が有為な人材として活躍できるような仕組みを措置し、機能しているか
 - ・拠点リーダーを中心として事業推進担当者相互の有機的な連携が保たれ、活発な研究活動が展開される組織となっているか
 - ・国際競争力のある大学づくりに資するための取組みを行っているか
 - ・研究経費は効率的・効果的に使用されているか
 - ・国内外に向けて積極的な情報発信が行われているか
- について、具体的かつ明確、簡潔に記入してください。

[革新的な学術分野としての当初目的に対する進捗状況]

[研究活動の新たな学術的知見]

[人材育成]

[有機的連携]

[国際競争力]

[経費]

[情報発信]

②留意事項への対応

(「21世紀COEプログラム委員会」の審査結果による留意事項への対応について、具体的かつ明確、簡潔に記入してください。)

③今後の展望

- ・今後、拠点形成を進める上で改善点を検討し、適切に対応しているか。
 - ・COEとして、研究を通じた人材育成の評価、国際的評価、国内の関連する学会での評価、産学官連携の視点からの評価、社会貢献等が期待できるか
 - ・拠点形成計画が当初目的の実現に向け着実に実施されており、革新的な学術分野の開拓を通じて独創的、画期的な成果が期待できるか
- について、具体的かつ明確、簡潔に記入してください。

④その他(学内外に対しどのようなインパクト等を与えたかについて、具体的かつ明確、簡潔に記入してください。)

7. 研究活動実績

①この拠点形成計画に関連した主な発表論文名・著書名

(事業推進担当者(拠点リーダーを含む)が2004年~2005年に既に発表したこの拠点形成計画に関連した主な論文〔著書、
公刊論文、学術雑誌、その他当該プログラムにおいて公刊したもの(代表的なもの:1研究者について5件以内に限る)〕について、
著者名(全員)、論文名、著書名、学会誌名、巻(号)、最初と最後の頁、発表年(西暦)の各項目を記入してください。

また、本拠点形成計画の成果で、DP(ディスカッション・ペーパー)、Web等の形式で公開されているものなど速報性のある
ものも、拠点につき3件以内において付記することができます。)

(上記のうちで、主な発表論文のコピー(A4版)を3件以内で添付し、添付したコピーの右上に赤字でそれぞれに「拠点番号-1」
「拠点番号-2」「拠点番号-3」と記入するとともに、当該論文の項目にはコピーを添付したことがわかるように、その旨明記して
ください。)

②国際会議等の開催状況

(開催時期・場所、会議等の名称、参加人数(うち外国人参加者数)、主な招待講演者(3名程度)の情報について記入してください。)

8. 教育活動実績

(博士課程等若手研究者の人材育成プログラムなど特色ある教育取組み等(名称、対象、具体的内容(箇条書きで列記)、選考方法、支給額等)について記入してください。)

様式 2

9. この拠点形成計画に関連した研究費

事業推進担当者(拠点リーダーを含む)及び拠点となる専攻等が2004年から2005年に交付を受けた研究費(科学研究費補助金、その他の省庁・研究助成法人・民間企業等からの研究費を含む。)のうち、主なものを記入してください。

研究費の名称	期 間	研 究 課 題 等	交付を受けた者 (研究者名又は組織名)	研究経費(総額: 千円)

10. その他

このページは、非公表のページです。公表されると支障が生じると考えられるが、拠点形成を推進する上で特に必要な事項について、具体的に記入してください。

様式3【非公表】

5-1. 研究拠点形成実施計画（平成18～20年度）

（平成18年度からの3年間の拠点形成にあたり、実施する研究計画を具体的に記入してください。拠点形成を今後進めるにあたっての課題は何か。これに対して検討している解決策（研究計画、方法）を具体的に記入してください。記入した内容の実施状況は、事後評価等の対象となります。）

5-2. 年度別の具体的な研究拠点形成実施計画(項目5-1において記入された内容の年度毎の取り組み計画)

平成18年度:

平成19年度:

平成20年度:

様式3【非公表】

6. 教育実施計画

(拠点を形成する際に実施される教育関係の取り組み計画において、将来的に見た研究人材等の創出の見込み、博士課程等若手研究者の流動性(このプログラムにより成果を上げた若手研究者及び学生のうち、他大学等で活躍している者の活動状況)等も視野に入れて、これまでやってきたこと、その成果及び今後改善すべき事項等について、具体的に記入してください。)